

## 第 28 回歴史地震研究会開催のお知らせ（第 3 報）

歴史地震研究会では、9 月 16 日（金）から 18 日（日）の 3 日間にわたって、新潟市にある新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」で第 28 回歴史地震研究会大会を開催いたします。研究発表会のほか 17 日午後には新潟大学災害・復興科学研究所との共催で公開シンポジウム「歴史地震から防災を考えるー東日本大震災を踏まえてー」を開催します。また 18 日は 1751 年高田地震による名立崩れ跡などを巡る現地見学会を行います。

### 会場

新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」 JR 新潟駅南口から徒歩 1 分 PLAKA 1 2 階  
（懇親会は研究発表会会場と同じ建物にあるチサンホテル新潟にて開催）

### プログラム

9 月 16 日（金）

9：30～ 受付開始 研究発表会・シンポジウム参加費（含予稿集代）：

歴史地震研究会会員 1,000 円，非会員 2,000 円（学生は無料）

#### I 歴史地震全般（10：00—12：00）座長：林能成・西山昭仁

##### 1. 中西一郎

小川琢治博士の地震調査フィールドノート：1909 年姉川地震，1923 年関東地震，1936 年河内大和地震

##### 2. 植村善博

ニュージーランド，1931 年ホークスベイ地震におけるヘイスティングスの被害と復興

##### 3. 加藤祐三

八重山地震津波での性別死亡比と全死亡率との関係

##### 4. 石橋克彦

古代・中世地震史料データベース構築において実在が否定ないし疑問視された地震（序報）

##### 5. 武村雅之

震災予防調査会報告 100 号の今日的意義

##### 6. 松浦律子・松田時彦・津村建四朗

歴史地震研究で重要な「問い続ける態度」ー今村明恒の功罪からの教訓ー

##### 7. 木村玲欧・田村圭子・井ノ口宗成

新学習指導要領「生きる力」に対応するための歴史地震学習のあり方

##### 8. 樋口茂生

近世～現代生成層ー震災との関連でー

#### 昼休憩（12：00—13：00）

## II ポスター発表 (13:00—14:00)

### 9. 原田智也・佐竹健治

日本海溝北部～千島海溝沿いで 1913～1950 年に発生した (巨) 大地震の時空間分布

### 10. 林能成

歴史災害の教訓はいかされたのか?～2011 年東北地方大津波の聞き取り調査から～

### 11. 武村雅之

仙台平野の津波調査あれこれ

### 12. 杉本めぐみ・北原糸子

東北の津波記念碑の被害と防災のための修復の必要性について—東日本大震災とスマトラ沖地震の比較— (補足 地図)

### 13. 都司嘉宣

安政江戸地震(1855)による寺院倒壊被害分布

### 14. 金幸隆

関東地震のタイプ分けと再来間隔に関する研究の整理(2): 地形の形成年代に関して

### 15. 藤原治・矢田俊文・宍倉正展

絵図の比較から見た宝永地震前後での静岡県牧之原市における海岸線の変化

### 16. 小松原琢

近江盆地南部の活構造と元暦二年地震の起震断層に関する考察

## III 関東の地震 (14:00—15:15) 座長: 宍倉正展

### 17. 石辺岳男・岡村眞・佐竹健治・島崎邦彦 (発表者)・須貝俊彦・千葉崇・松岡裕美・藤原治

三浦半島小網代湾内でのジオスライサー掘削で得られた津波堆積物

### 18. 村岸純

1703 年元禄関東地震による被災地域の生活環境の変化

### 19. 吉田律人

関東大震災と全国規模の軍事動員—新潟県駐屯部隊の視点から—

### 20. 中西一郎

1923 年関東地震直後の京都帝国大学の活動: 京都大学に残る記録 (2)

### 21. 石辺岳男・佐竹健治・島崎邦彦・室谷智子・西山昭仁

1885 年以降の「M7 級首都直下地震」の類型化

## IV 越後の地震 (15:15—16:00) 座長: 卜部厚志

### 22. 古川信雄

震源再決定による 1964 年新潟地震の断層面推定

### 23. 河内一男

越後の古代図に見る津波記録の検証

24. 羽鳥徳太郎

新潟県～石川県沿岸の津波累積エネルギー分布

**休憩（16：00—16：15）**

**V 南海トラフの地震（16：15—17：45）** 座長：行谷佑一

25. 都司嘉宣・小網汪世

明応東海地震(1498)による、駿河湾沿岸の津波被害

26. 松崎伸一・川崎真治・荻山和樹・西谷淳・土屋悟

『玄輿日記』が記す「かみの關」地点とはどこか（1596年豊後地震）

27. 中村操・松浦律子

宝永地震翌朝の駿河の地震について

28. 齊藤剛彦・三神厚

南海地震の証言に基づく震源特性の検証

29. 井若和久・上月康則・山中亮一・村上仁士

徳島県における地震・津波碑の活用について

30. 三神厚・辻野早季子

1946年昭和南海地震による高知市の河川堤防被害とその要因

**歴史地震研究会総会（18：00—19：00）**

9月17日（土）

**VI 東北の地震・噴火（8：30—10：00）** 座長：松浦律子

31. 平川一臣・西川由香・吉岡祥一・中村衛

新発見、過去6000年間の三陸超巨大古津波履歴を示す二つの露頭

32. 神田克久・武村雅之

東北地方太平洋沖地震と歴史地震の震度インバージョン解析

33. 行谷佑一・佐竹健治・藤井雄士郎・山木滋

西暦869年貞観地震津波と2011年地震津波の波源の比較

34. 杉本めぐみ・北原糸子

東北の津波記念碑の被害と防災のための修復の必要性について—東日本大震災とスマトラ沖地震の比較—

35. 伊野忠昭

1896年（明治29年）三陸地震津波災害と復興 青森県三沢市の例

36. 林信太郎

鳥海山 1801 年噴火史料の再検討

**休憩（10：00—10：15）**

**VII 京都・近江の地震（10：15—11：00）** 座長：小松原琢

37. 川崎一朗・高橋昌明・北原糸子・岡田篤正・鈴木祥之・中西一郎・石橋克彦

京都御所の泉殿と地震殿の現地調査報告

38. 石橋克彦

歴史地震の京都有感記録に対する注意点の興味深い実例—花園上皇による地震動の考察

39. 西山昭仁

近世京都における地震災害の特徴

**VIII 特別講演（11：00—11：30）**

40. 宇佐美龍夫

歴史地震について（遺言にかえて）

**公開シンポジウム（13：30—17：00）**

「歴史地震から防災を考える —東日本大震災を踏まえて—」

司会 武村雅之（小堀鐸二研究所）

13:30-13:40 あいさつ

13:40-14:20 宍倉正展（産業総合技術研究所） 「貞観津波と東北地方太平洋沖地震」

14:20-14:50 松浦律子（地震予知総合研究振興会）「日本海沿岸での過去の津波災害」

14:50-15:10 （休憩）

15:10-15:40 矢田俊文（新潟大学）「明応地震の津波被害と高田地震の地盤災害」

15:40-16:20 卜部厚志（新潟大学）「新潟地震の液状化と中越地震の地盤災害」

16:20-16:30 （休憩）

16:30-17:00 総合討論

**懇親会（18：00～ ）** チサンホテル新潟

参加費：5000 円（学生：3000 円）

〈参加申込みは締め切りでしたが、希望者は行事委員にお問い合わせください〉

9 月 18 日（日）

**巡検**

8：30 新潟駅南口からバスで出発

1751 年高田地震による名立崩れ跡など見学予定

16：30 直江津駅にて解散。バスは最終的に新潟駅まで向かいます。

参加費：1人6000円（昼食込み）

〈参加申込みは締め切りましたが、希望者は行事委員にお問い合わせください〉

### 口頭発表者の皆様へ

口頭発表1講演あたりの発表時間は質疑応答を含めて15分です。1鈴を10分、2鈴を12分、3鈴を15分に鳴らします。2鈴で発表者は講演を終了して下さい。PC接続可能な液晶プロジェクタ（PCは発表者が持参願います）が使用できます。OHP、スライドプロジェクタは使用できませんのでご注意願います。また事前にPCの接続確認を行い、会の円滑な進行にご協力頂きますようお願い致します。

### ポスター発表者の皆様へ

ポスター発表は1件あたり縦160cm横120cmの範囲で掲示できます。会場で用意できるパネル幅が85cmとやや狭いため、3枚のパネルを2件の発表でシェアして使用いたします。このため掲示スペース内にパネルの境目が生じますことをご了承ください。なお、ポスター発表は研究発表会1日目に予定されておりますが、掲示は大会期間を通じて可能です。

### 各種申し込みについて

発表申し込み、懇親会および巡検への参加申し込みはすでに締め切りました。なお、懇親会と巡検に関しまして、すでに申し込まれた方のキャンセルが生じる可能性がありますので、これから参加を希望される方は、下記、行事委員にお問い合わせください。

電子メールの場合：[rekishi.11@m.aist.go.jp](mailto:rekishi.11@m.aist.go.jp)（行事委員会：矢田俊文、卜部厚志、宍倉正展）

郵送・ファックスの場合：〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1 中央第7

産業技術総合研究所 活断層・地震研究センター 宍倉正展 宛

ファックス：029-861-3803

### 注意事項

研究会では宿泊の手配はいたしません。新潟駅周辺には多くのホテルがございますので、旅行会社や宿紹介サイト等をご参照いただき、各自ご予約ください。また、昼食は新潟駅周辺の各種レストラン等をご利用ください。以下に会場そば（新潟駅南口側）の主要なホテルを記しておきます。このほか新潟駅万代口側にも格安ホテルから高級ホテルまでたくさんございます。

チサンホテル新潟 シングル¥6,900～，ツイン¥14,000～ Tel: 025-240-2111

ホテルターミナルイン シングル¥5,670～，ツイン¥10,815～ Tel: 025-245-1100

ターミナルアートイン シングル¥6,090～，ツイン¥11,760～ Tel: 025-246-7111

新潟パークホテル シングル¥5,460～, ツイン¥9,240～ Tel: 025-245-5571